情報工学科　　平成 24 年度

科 目 名	情報工学セミナー Seminar in Information Engineering			担当教員	全教員		
学　　年	4 年	学　　期	通年	履修条件	必修	単位数	6
分　　野	専門	授業形式	講義	科目番号	12237019	単位区別	履修

学習目標	指導教員の下で，学生それぞれが特定のテーマについての知識，技術の習得および研究を行う。基本的には 5 年次の卒業研究と同じ形式で運用される。すなわち，情報工学関連のある特定の領域に関する調査，学習に引き続き，研究テーマを選定し，それぞれが問題解決へ取り組む。また，1 年間の学習成果あるいは研究成果を報告書としてまとめ，それを口頭発表する。これらのプロセスを通して，情報工学の先端的知識および技術を習得するとともに，実務や新しい問題に創造的に立ち向かう方法や能力，プレゼンテーション能力を養うことを目的としている。
進 め 方	卒業研究と同様に，指導教員の下で学生自身がテーマを設定し研究を行う。前期末および年度末には各自の研究成果を情報工学科の全教員とクラスの学生の前で口頭発表する。指導教員は，指導学生と定期的に打ち合わせを行う。指導に際しては，短期の目標を設定し，それに対する成果を評価するよう配慮する。

学習内容	学習項目（時間数）	学習到達目標
	［過去のテーマの一部］ 野中研究室 　学科紹介システムの作成 松下研究室 　音声分析ソフトの開発 宮武研究室 　工学実験のための計算機シミュレータの作成 河田進研究室 　バレーボールスコアーボードの開発 鰆目研究室 　E-Rモデルからデータベースへの変換ツール作成 河田純研究室 　学習用OSの開発 金澤研究室 　ボリュームデータの断面表示システムの開発 高城研究室 　音声を用いた英語学習ア刃の開発 川染研究室 　ownCloudによるSaaSの構築 篠山研究室 　属性を考慮した名詞の読み仮名抽出 鈴木研究室 　複数ロボットによる協調掃除アルゴリズム	適切な研究課題が設定できる　E1:1, 2 研究の背景や問題点の整理・分析ができる　D3:1, 2 自ら問題解決のアイデアを考案し，評価できる　E1:1-3, E3:1-3 アイデアに基づき，問題を解決するための活動を行える　E5:1, 2 研究の成果をドキュメントとして文書にまとめることができる　C2:1, 2, C3:1-3 研究の成果をプレゼンテーションできる　C4:1-7

評価方法	各指導教員が学生それぞれの研究の取り組み，研究成果，報告書，口頭発表等を評価する。
履修要件	特になし。
関連科目	創造実験・実習（１年）→ 情報工学セミナー（４年）
教　　材	指導教員が個別に用意する。
備　　考	この科目は指定科目です。この科目の単位修得が進級要件となりますので，必ず修得して下さい。